

2022（令和4）年度課外活動奨励賞受賞者一覧

この賞は、様々な課外活動の分野で顕著な活躍をした学生（個人および団体）を、大学と後援会が共同して表彰することにより、広く学生全体の課外活動を奨励することを目的としています。

【 個人 】

氏名	所属	表彰内容・理由
稲葉 女久美	英語文化 コミュニケーション 学科 4年	公益社団法人実務技能検定協会が主催する「サービス接客検定1級」に合格した。1級合格率は35%と難易度が高く、本学で1級合格者は2人目となる。当該学生は就職先がホテル業界であり、これからの職業に向けて自ら自己研鑽し、他の学生の手本となる学生であると言える。
加藤 尚美	英語文化 コミュニケーション 学科 4年	1年次より4年間、日本語の学習サポートが必要な生徒のための「CEMLA学習支援教室」の学生ボランティアとして60回以上参加し、活躍した。コロナ禍でのオンライン開催及び対面開催の双方に柔軟に対応し、多方面から大きな信頼を得た。その姿勢は、後のボランティア学生の大きな指針になると言える。

【 団体 】

団体名（所属学科）	表彰内容・理由
学生プロジェクト団体 「歴史マッププロジェクト」 （メディア情報学科・生活デザイン学科・人間心理学科・健康栄養学科）	本学に在る歴史的遺構を纏めた『サガジョ歴史マップ』とそのデジタル版の二次元コードを掲載した『サガジョ歴史マップカード』を制作し、帝国女子専門学校時代をイメージした女学生に扮した学生が構内の遺構を案内する『サガジョ歴史ツアー』を相生祭にて実施した。当取組みを契機に、今後、歴史という観点で地域との繋がりを発信するヒントを得たと言える。
クラブ活性化プロジェクト （日本語日本文学科・子ども教育学科・生活デザイン学科・人間心理学科・健康栄養学科・管理栄養学科）	コロナ禍で衰退したクラブ活動を活性化するため2021年9月に発足し、普段の活動や大会の写真等を使用する「ピックアップ！クラブ紹介！」の企画、学生に配布する「クラブ活動Q&A」の作成、昼休みのクラブ紹介、クラブ体験会、クリスマスコンサート等を行った。また、クラブ部長会の定期的な開催も継続中であり、これらの取組みは大学全体を盛り上げる活動と評価できる。
オープンキャンパス学生スタッフ 学生企画チーム （日本語日本文学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科・人間心理学科・健康栄養学科）	オープンキャンパスで「学生が受験生に本学の魅力を伝える」、「本学で学び、成長した姿を見せたい」という想いから、学生が受験生向けに企画・立案し、下記イベントを実施し、相模女子大学の魅力発信に大きく貢献した。 <ul style="list-style-type: none"> ・目指せ！さがじょマスター（クイズラリー） ・さがっば・ジョーのお散歩マップ（展示） ・相模女子大学周辺魅力マップ（展示） ・学生を知ろう（展示） ・大学生のリアルを知ろう！トークショー
相生祭実行委員会・ 大学祭実行委員会 （日本語日本文学科・英語文化コミュニケーション学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科・社会マネジメント学科・人間心理学科・健康栄養学科・管理栄養学科・食物栄養学科）	三年振りに、歴史ある「相生祭」を再スタートさせた。両委員会は対面開催を経験していない中、相生祭実行委員会は、臨機応変に全体を統括・進行し、大学祭実行委員会は、参加団体への説明会開催や、質問・要望の聴き取り及び調整を行った。さらに感染症対策や大学祭主体の企画も積極的に発案し、その団結力と個々の努力により、2日間で1万9000人以上の来場者を集めた。